

# 鯨城ニュース

第 30 号

平成28年7月発行

**特集** 新区会長による運営方針・行事活動状況について

鯨城会ホームページアドレス <http://www.kojyokai.net/>

発行／名古屋市高年大学鯨城会  
編集／広報委員会

名古屋市高年大学鯨城学園

# 平成 28 年度 鯨城会活動計画

鯨城会会長 中 西 三千人

平成 28 年度、鯨城会会長に就任させて頂きました中西でございます。

鯨城会会員の皆様には、日頃から鯨城会に対してご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。平成 28 年度も多数の会員をお迎えし心強く思うと共に、心から歓迎申し上げます。



昨年度は、名古屋市高年大学も学園創立 30 周年の節目の年を迎え、記念式典も執り行われました。鯨城会も初めての企画として「大同窓会」と銘うって立食パーティーを催し、学長である河村市長をはじめ、実に 450 名の鯨城 OB の方々の参加をいただきました。この模様は中日新聞や読売新聞にも写真入で取り上げていただきました。

また、社会奉仕活動の一環で、学園・学生会・鯨城会が一体となって行う「鶴舞公園クリーンキャンペーン」では 30 周年を記念して公園内に「ヤブツバキ」の記念植樹をしてみました。いまは花をいっぱいつけて根付いています。

本年度は次の十年に向けての第一歩と考え、過去三十年の諸先輩の功績を踏まえて、継続するところは継続しつつ、新しい見解も取り入れながら推し進めていきたいと思っております。

鯨城会・区鯨城会は学園設立の趣旨である地域活動の核となるように連帯感と信頼を持って、皆様の理解を深めるよう努めます。

会員の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## — 目 次 —

表紙 天白川（天白区）	
平成 28 年度 鯨城会活動計画 .....	1
28 年度運営のモットー・28 年度運営方針・28 年度事業計画 .....	2
副学長挨拶 .....	3
社会福祉協議会会長挨拶 .....	4
鯨城学園便り .....	5
平成28年度 鯨城会役員・顧問・監事名簿・代議員(区会会長)名簿・鯨城会幹事名簿…	6
新役員紹介と活動目標 .....	7
平成 27 年度名古屋市高年大学鯨城会決算書 .....	9
平成 28 年度名古屋市高年大学鯨城会収支予算書 .....	10
特集 新区会長による運営方針・行事活動状況について .....	11
鯨城会会長としての二年間を振り返って .....	19
学生協議会ニュース .....	20
社会奉仕活動・この一年を振り返って .....	21
第 6 回 OB 文化祭を終えて .....	22
30 周年記念同窓会を終えて .....	23
29 期卒業生 鯨城会加入状況一覧表（クラス別・区会別） .....	24
平成 28 年度各区会展示会予定について .....	25
熊本地震募金活動に参加・編集後記 .....	26
裏表紙 平成 28 年度鯨城会 役員・幹事一同・28 年度鯨城会行事	

## 【28年度運営のモットー】

☆ 継続と変革、明るく楽しい地域に認められる鯉城会 ☆

## 【28年度運営方針】

- 1 学園設立の趣旨を再確認し、地域活動への積極的参加。
- 2 会員から信頼される鯉城会、市民より評価される社会貢献活動の実施。
- 3 各事業計画は会員のニーズ・社会変化を取り入れ、より充実した内容で実施。
- 4 各区会との連携を強化し、諸活動への積極的参加を目指す。
- 5 各区会の情報交換と積極的な意見交換を実施する。
- 6 学園・社会福祉協議会・名古屋市との定期的会合を持ち、お互いの意思疎通を図り積極的な協力体制を築く。
- 7 地域ミーティングや区会活動説明会へ積極的に参加し、卒業生の鯉城会への入会率のアップに努める。
- 8 学園・学生会と連携して高年大学への入学者の増大を図る。

## 【28年度事業計画】

- 1 鯉城ニュース、年2回の発行。(7月・12月)
- 2 鯉城会ホームページの内容の充実と、情報伝達の迅速化。
- 3 公開講演会の開催。
- 4 鯉城OB文化祭の実施。
- 5 鯉城会・各区会・学園・学生会が一体となった社会奉仕活動の実施。
- 6 鶴舞公園クリーンキャンペーン・堀川清掃大作戦の実施。
- 7 図書室ボランティア運営の管理。
- 8 グラウンドゴルフ交歓会の開催。
- 9 社会奉仕活動・行事活動・区会活動の各協議会の開催。
- 10 その他事項の取り組み。
  - ・在校生の各区会行事等への参加促進を学園と連絡調整
  - ・地域ミーティング、年3回実施(1年生2回・2年生1回)
  - ・学園サポーター・学園講師の派遣
  - ・名古屋ウィメンズマラソン・心の絆創膏でのボランティア活動
  - ・学園・学生会と連携して鯉城会への入会率アップへの働きかけ

# 平成 28 年度の出発にあたって

名古屋市高年大学鯨城学園 副学長 森 文 代

鯨城会のみなさまには、日頃より学園の活動に多大なるご理解と温かいご支援をいただき、本当にありがとうございます。また、地域ミーティングの企画・運営や、図書館ボランティア、学園サポーター並びに講座の講師として学園の運営を様々な面から支えていただいておりますこと、重ねて御礼申し上げます。



さて鯨城学園は昨年度末に創立 30 年記念式典を挙行し、鯨城会のみなさま方にも多数のご参加をいただきました。あらためて歴史の重みを感じると共に、卒業生のみなさまが、鯨城会を中心としてそれぞれの立場から地域活動などの多岐に亘る活動に取り組み、継続されていらっしゃることに、心より敬意を表します。

現在までの卒業生は、昨年度ご卒業の 29 期生を加えて 11,167 名となりました。鯨城学園の卒業生の方々が果たしてこられた役割の大きさをあらためて感じる次第です。

本年度は、一昨年度から始まった新しい運営体制の 3 年目にあたります。運営体制が大きく変化する中で、関係各位のご協力も得て在校生の学園生活も軌道に乗り、円滑に進められるようになりました。

4 月 12 日（火）には、31 期生の入学式が行なわれましたが、学生募集にあたっては、広報なごや、新聞広告、地下鉄御器所駅出入口広報板、市発行の高齢者向け情報誌や中日新聞発行の高齢者向け情報誌、老人クラブ機関紙などで広報に努め、メーテレや東海ラジオなどでも放送していただきました。

しかし何よりも大きな力となったのは、鯨城会のみなさまのお声かけです。周囲の方に学園生活の楽しさをお話しいただいた結果、多くの方に入学していただくことができました。本当にありがとうございました。

次年度に向けては、本年度の状況分析を踏まえ、より効果的な募集や広報の方法について検討を重ねていきたいと考えております。

鯨城会のみなさま方には、学園の活動のさらなる充実に向けて、貴重なご意見をいただければ幸いです。また今後とも、絶大なるご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

# 鯨城学園の積極的な周知に向けて

社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会 会長 河内 尚 明

鯨城会の皆様には、日頃から鯨城学園にご理解とご支援をいただき、深く感謝申し上げます。また、昨年度末には「30周年記念行事」を盛大に実施することができました。これもひとえに鯨城会の皆様をはじめとする卒業生、学園関係者の方々のご支援の賜物と重ねて感謝申し上げます。



平成26年度からスタートしました現行の運営体制も早いもので3年目を迎え、今年も第31期の新入生を無事迎え入れることができました。今期の学生募集にあたりましては、特に広報活動に力を入れ、新たに学園紹介のためのパンフレットやチラシの作成、ホームページのリニューアル、地下鉄・市バス全線の広告やテレビ放映などを実施しました。また、入学案内の配布を従前より早めるとともに、募集期間を延長するなど多くの方々が応募いただけるよう様々な取り組みを行いました。

しかしながら、定員を満たす応募を得るところまでは至らず、今期も100名を超える欠員が生じる厳しい事態となっております。学園としましては、こうした状況を打開するために、今後もさらなる広報活動の強化に努めていく所存ではありますが、あわせて卒業生である鯨城会の皆様による周知活動へのお力添えが不可欠であると考えております。

学生生活で得られた「学び」「楽しさ」「喜び」などを周囲に伝えていただくことが、学園の知名度を高める大きな力となることでしょう。ぜひともご友人やお知り合いの方々に積極的に学生生活の魅力をお話していただき、一人でも多くの方が学園に入学していただけるようご協力をお願いいたします。

さて、現在、本市において重点的に進められている取り組みとして「地域包括ケアシステムの構築」が上げられます。これは高齢者の方々が可能な限り住み慣れた地域で安心して生活を営むことができるよう、医療、介護、介護予防、生活支援、住まいに関わるサービスが切れ目なく提供されるもので、その中には、元気な高齢者が支援を必要としている高齢者の方々の生活を支えるような活動も含まれます。

鯨城会の皆様には、「生きがいつくり」と「地域活動の核になる」といった学園の設立趣旨に則り、地域における支えあい活動の担い手としてご活躍いただけることを期待しております。こうした活動に取り組まれることも学園の周知につながるものになりますので、何卒よろしくご協力申し上げます。

## 平成 28 年度の主な事業等について

名古屋市高年大学鯨城学園 事務長 太田 昌宏

昨年度末、学園は創立 30 周年を迎えました。これを記念して記念誌を発刊するとともに、3 月 29 日には市公会堂にて記念式典を挙げる事ができました。これも、ひとえに鯨城会の皆様をはじめ、多くの関係者の方のご支援ご協力の賜物でございます。改めまして厚くお礼申し上げます。

さて、新年度に入り 1 学期が既にスタートしておりますが、学園の今年度の主な事業等につきましてその概要を紹介いたします。

### 1 講座・講師の充実

講師の確保を図るため、平成 26 年度に設置した鯨城会・名古屋市立大学・日本福祉大学を構成員とする「カリキュラム編成委員会」を引き続き開催します。

### 2 社会的活動関連講座等

各学年全員で受講する共通講座として、地域活動についての知識と参加への意欲を醸成していただくための「地域活動学習講座」を、各学年 8 講座程度実施します。

また、「地域ミーティング」は、鯨城会の皆様のご理解ご協力のもと今年で 5 年目を迎えます。鯨城学園の特色ある事業としてさらに充実を図り継続していきます。

### 3 卒業生の学園運営への参加

鯨城会のご協力のもと、豊富な経験を持つ卒業生を「学園サポーター」として引き続きお願いしています。講座の準備等、水曜日と金曜日の講座開講日に従事していただきます。

### 4 公開講座

7 月 19 日（火）、12 月 22 日（木）、29 年 3 月 14 日（火）の 3 回実施する予定です。鯨城会の皆様も友人、知人を多数お誘いいただきご参加ください。

### 5 納涼健康講座（イキイキ健康・いきいき長寿）

恒例となりました夏季の講座です。7 月下旬～8 月上旬に 5 回開催します。健康の維持・増進に関する様々な講座です。暑い時期ですが是非お越しく下さい。

### 6 体育祭、修学旅行、文化祭等

体育祭を 10 月 6 日（木）に、修学旅行を 10 月 19 日（水）～10 月 27 日（木）に、文化祭を 11 月 17 日（木）～19 日（土）に実施します。

### 7 体験専門講座

一般市民の方を対象に、学園の専門講座を体験していただくことにより、学園についての理解を深めるとともに出願意欲の向上を図るため、1 専攻につき年 2～3 回実施します。

## 人事異動

(3 月 31 日付)

副学長

学務主任（園芸・美術専攻）

学務主任（文化）

事務長

※事務員の間瀬（旧姓和治）さんは、4 月 14 日から産休・育休（来年 6 月 3 日までの予定）

に入り、代わりに大脇さんが従事されています。

(4 月 1 日付)

昇任 森 文代

採用 坂井 秀輝

採用 大橋 一廣

採用 太田 昌宏

## 平成 28 年度 鯉城会役員・顧問・監事名簿

役 職	期・学科	氏 名	区会
会 長	26 期・園芸	中西三千人	中川
副 会 長	26 期・環境	飯野 弘	港
副 会 長	28 期・国際	河合 保	中村
総務委員長	28 期・陶芸	平澤 文夫	西
会計委員長	28 期・国際	荒川萬里子	中
広報委員長	28 期・生活 A	小田由美子	瑞穂

役 職	期・学科	氏 名	区会
行事委員長	29 期・地域	石谷 清和	天白
社会奉仕活動 委員長	28 期・国際	山田 茂樹	昭和
区会活動 委員長	27 期・文化 B	林 澄子	中川
顧 問	25 期・文化 A	河合世輝代	中村
監 事	26 期・陶芸	石川 眞	昭和

## 平成 28 年度 代議員（区会会長）名簿

区会	期・学科	氏 名
千種	27 期・園芸	片山 敦久
東	27 期・生活 A	伊藤 正義
北	27 期・文化 B	熊沢 豊
西	26 期・文化 B	岩尾 秀樹
中村	27 期・地域	橘田 正紀
中	28 期・生活 A	水野 勇
昭和	28 期・国際	黒尾 純一
瑞穂	28 期・国際	田中 重英

区会	期・学科	氏 名
熱田	27 期・生活 B	阿知波健雄
中川	27 期・文化 B	高野 正義
港	27 期・健康	武藤 弘
南	27 期・健康	遠藤 信子
守山	27 期・国際	加藤 守男
緑	27 期・国際	磯部 勝
名東	27 期・環境	木下 英一
天白	28 期・文化 A	宮下 勝次

## 平成 28 年度 鯉城会幹事名簿

所属	期・学科	氏 名	区会
総務委員	28 期・地域	西前 光子	守山
〃	28 期・環境	堀内 秋仁	中川
〃	29 期・文化 A	森 富貴子	西
会計委員	29 期・文化 B	皆吉 武治	中
広報委員	26 期・健康	林 治子	東
〃	28 期・生活 A	乾 登代子	千種
〃	28 期・生活 B	加藤 専次	緑
〃	29 期・環境	大矢 俊夫	瑞穂
行事委員	27 期・園芸	増原 作亮	緑
〃	28 期・生活 A	加藤 宗一	南
〃	29 期・文化 A	鈴木 隆一	名東
〃	29 期・陶芸	吉田 堯	守山

所属	期・学科	氏 名	区会
行事委員	27 期・生活 B	高見 啓子	南
社会奉仕活動 委員	27 期・陶芸	小川 功雄	北
〃	27 期・園芸	稲垣エミ子	北
〃	28 期・生活 B	藪本きよみ	天白
〃	29 期・生活 B	阪本 勝	昭和
〃	29 期・福祉 A	松永 寿一	港
〃	29 期・国際 B	三輪 淳一	千種
区会活動委員	27 期・園芸	粉川 和幸	熱田
〃	28 期・国際	佐藤 美晴	名東
〃	28 期・生活 A	松本 邦子	熱田
〃	29 期・国際 A	椎野 幸和	中村
〃	29 期・国際 B	川添 孝	東

# 新役員紹介と活動目標

## 「副会長に就任して」

副会長 飯野 弘

この度、鯨城会副会長に就任しました港鯨城会（26期 環境）の飯野です。  
戸惑いながらも精一杯努力してゆきたいと思っております。  
昨年は社会奉仕活動委員長として鯨城会の各行事に携わせて頂きました。  
新しい企画を始めるには、仲間と共通認識を持ち連携して取り組むことの難しさを経験いたしました。鯨城会の変革時期に、どのような行動が出来るかを、役員や会員の皆様のご協力を頂きながら、中西会長のもとで新しい事に挑戦できるよう頑張っております。  
どうか皆様のご協力を宜しくお願い致します。

## 「副会長に就任して」

副会長 河合 保

この度、鯨城会の副会長に就任しました中村鯨城会 28期国際の河合でございます。昨年までは鯨城会の総務で一年お世話になり、鯨城会全般の様子を勉強させていただきました。学園に入学される学生や、鯨城会に入会される会員の状況は年々厳しさを増しています。学園生活で得た多くの友人を宝として、卒業後は生き生きとした毎日を過ごしていけるような鯨城会の存在感を出していかなければならないと思います。そのためには在学中に鯨城会の必要性をアピールし、卒業後も毎日を楽しく過ごして行けるような魅力を発信していかなければなりません。

鯨城ニュースの発行やグラウンドゴルフの開催、鶴舞や堀川清掃活動の実施、そして公開講演会の開催など、各行事を通じて16区の地域鯨城会との繋がりを今まで以上に強くしていかなければならないと思います。

中西新会長の体制のもと、各委員長との連携を密にして、副会長の職務を全うして参りたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

## 「総務委員長に就任して」

総務委員長 平澤 文夫

この度、総務委員長に就任しました、西こじょう会の平澤文夫（28期 陶芸学科）です。  
昨年度は広報委員として活動し、諸先輩のご指導のもと、多くの経験をさせていただきました。  
所属が変わりましたので多少の不安はございますが、「何とかなるさ……」の心境です。  
現役時代に、「総務のお仕事」とは「何でも屋さん」と認識しておりました。  
その気持ちを基本として、鯨城会本部と各区会（代議員）、及び幹事の方々との連携を深め、各種会議が円滑に運営できるよう心掛けて行きたいと思っております。  
今年度は気持ちを一新して、頑張り過ぎない程度に、一所懸命に取り組んで行きたいと思っております。  
会員の皆様方には、ご指導、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

## 「広報委員長に就任して」

広報委員長 小田 由美子

このたび広報委員長を仰せつかった瑞穂鯨城会（28期 生活A）の小田由美子です。  
昨年は同委員としてたずさわり、先輩委員長のお導きで、一委員としてのんびり楽しく活動しておりました。ところが今年は私が委員長だとは、その任には非ず、と現在でも思っておりますが経緯はどうあれ、新たな頼もしい委員三人を加え、チームワークをよくしてそれぞれの力を活かしあって、努力し、頑張るつもりでおります。

編集に当たりましては広報委員会の先輩方がご努力された歴代の“鯨城ニュース”を参考にさせて頂き、読者の皆様に関心を寄せて頂けるような紙面づくりが出来ればと思っております。「うれしいお知らせ」など良いお話がありましたら、是非お寄せ戴きますよう、お願い致します。どうか暖かいご理解と、ご協力を賜りますよう切にお願い申し上げます。



### 「会計委員長に就任して」

会計委員長 荒川 萬里子

会計委員長に就任しました中鯨城会所属（28期 国際）の荒川です。

昨年度の行事委員からの移動ですが、前年度も中区にて会計を担当させて頂きました。今年度は中区幹事2名にて鯨城会会計をやらせて頂きます。

1年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。

### 「行事委員長を拝命して」

行事委員長 石谷 清和

天白こじょう会所属（29期 地域B）の石谷（イシガイ）です。

私は鯨城会新入会員ですが、「行事委員長をやれ」とのご指名を受け、無謀にもお引き受けいたしました。何分にも鯨城会のしきたりやルール等今から勉強しながら行事委員長を務めますので、不行届きな点多々ありますが、そこは寛容な会員の皆様、優しく教えてくださると確信しておりますので、今後ともご指導・ご支援よろしくお願い申し上げます。

さて平成28年度の行事計画は、第33回公開講演会と第6回OB文化祭の開催です。従来公開講演会は年2回開催でしたが、内容など更なる充実を図るため、年1回開催との方針が出され、12月に開催する予定です。

OB文化祭は従来通り3月開催の予定で進めます。講演会・OB文化祭とも、鯨城会会員の皆様、在校生、関係する皆様から「鯨城会もなかなかやるねー」とおっしゃっていただけるよう、行事委員全員が一丸となって一生懸命努めますので、一年間よろしくお願い申し上げます。

行事委員会のモットーは「明るく 楽しく 元気よく」で頑張ります!!

### 「社会奉仕活動委員長に就任して」

社会奉仕活動委員長 山田 茂樹

昭和鯨城会 28期国際学科の山田です。

ボランティア活動なるものは、はじめて鯨城学園在学中に鶴舞公園、堀川、藤前干潟の清掃となごやウィメンズマラソンのボランティアに参加しました。その一日が終わり、帰路につく時、何か社会に貢献できたのではという自己満足で心が和みました。

かの第35代アメリカ合衆国大統領ジョン・F・ケネディの有名な言葉の「国があなたのために何をしてくれるかではなく、あなたが国のために何ができるかを考えようではありませんか」を心の片隅に置き、出来る範囲で身の丈に合った社会奉仕活動のお手伝いができたらと思います。

### 「区会活動委員長になって」

区会活動委員長 林 澄子

昨年につき、本年も区会活動をする事になりました。昨年の区会活動委員メンバーが、殆んど卒業され、残った私が成り行きで委員長になってしまい、とまどい、心細く、逃げ出したい気持ちです。

よーし！どんな病気がいいかな？怪我がいいかな？家庭の事情、宗教上……いや～！心配する事なかれ!!新メンバーの皆さんに、お会いしてからこんな気持ち吹っ飛んでしまいました。

能力、経験と、若さあふれるやる気満々の“すごい人” “すごい人達”ばかり。

「助けて」 「助かった」

大丈夫、なんとか一年過ごせそうです。

区会活動委員活動は6人が全員委員長の気持ちで活動し、委員全員が助け合い協力し、鯨城会のみなさんに喜んで貰えるような、活動が出来れば良いなと思っております。

この新しい出会いを大切にしていき、この出会いからまた出会いを生み、いくつかの花が咲けばいいなあと思います。

私にも皆さんにもいくつかの思い出作りが出来るよう、活動していきたいと思っております。

# 平成 27 年度名古屋市高年大学鯉城会決算書

## 1. 貸借対照表(平成28年3月31日現在) \* 30周年事業を含む (単位: 円)

勘定科目	金額	勘定科目	金額
現金	5,614	次年度入会金	414,000
銀行普通預金	4,119,026	次年度区会入会金	828,000
銀行定期預金	1,000,000	未払金	2,396,675
		30周年残金	348,220
		次年度繰越金	1,087,745
		立替金(出演者謝礼)	50,000
合計	5,124,640	合計	5,124,640

## 2. 収支報告書 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(単位: 円)

勘定科目	決算額	予算額	差額	摘要	
収入の部	繰越金	1,373,163	1,373,163	0	
	入会金	351,000	353,000	△2,000	
	年会費	1,056,300	1,065,000	△8,700	
	助成金	342,000	342,000	0	
	講師派遣	42,961	6,000	36,961	
	雑収入	9,198	500	8,698	堀川戻し、GG精算、利息等
	合計	3,174,622	3,139,663	34,959	
	次年度入会金	1,242,000			414名
支出の部	総務費	762,604	300,000	462,604	コピー、パソコン、事務用品等
	広報費	896,442	1,000,000	△103,558	会誌2回発行、HP管理費等
	区会活動費	80,522	180,000	△99,478	グランドゴルフ開催費1回
	行事費	153,870	300,000	△146,130	公開講演会2回、OB文化祭
	社会奉仕活動費	193,439	200,000	△6,561	鶴舞公園クリーンキャンペーン等
	次期繰越金	1,087,745	1,159,663	△71,918	
	合計	3,174,622	3,139,663	34,959	

\* 総務費には印刷機、コピー購入 487,166 円を含む

平成 28 年 3 月 31 日  
 会長 河合 世輝代  
 会計委員長 平野 賢一

## 会計監査報告書

会計帳簿等を調査の結果、適正に執行されていることを認めます。

平成 28 年 4 月 11 日  
 監事 石川 眞  
 監事 安達 ひろ子

# 平成 28 年度名古屋市高年大学鯉城会収支予算書

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

(単位：円)

科 目	予 算	備 考	前年度実績
<b>【収入の部】</b>			
繰 越 金	1,087,745		1,373,163
入 会 金	414,000	29 期生 414 名×1,000 円	351,000
年 会 費	1,170,000	3,900 名×300 円	1,056,300
助 成 金	342,000	学園より	342,000
講 師 派 遣	12,000		42,961
雑 収 入	10	定期預金利息等	9,198
収入の部合計	3,025,755		3,174,622
<b>【支出の部】</b>			
総 務 費	300,000	コピー・パソコン維持費、文具等	762,604
広 報 費	870,000		896,442
会誌作成費	850,000	会誌 2 回発行 400 部増	795,406
H P 管理費	20,000	パソコン管理費、研修会ほか	101,036
行 事 費	160,000	講演会謝礼、OB 文化祭	153,870
社会奉仕活動費	200,000	クリーンキャンペーン開催費ほか	193,439
区 会 活 動 費	90,000		80,522
予 備 費	1,405,755		1,087,745
支出の部合計	3,025,755		3,174,622

総務費実績には印刷機、コピー購入費 487,166 円を含む



## みんなで築く、楽しい花水木鯪城会

—千種区— 花水木鯪城会

会長 片山 敦久

4月13日29期生42名を迎え定時総会を開催し、325名の会員で28年度をスタートしました。28年度は“みんなで築く”“楽しい花水木”をテーマに、29期生や28期生のフレッシュな風を取り入れた活動を行っていきたく思っております。花水木（千種）鯪城会は、「運営委員会」「地域会」「同好会」の3本柱で成り立っており、活発な活動しております。

次はその3本柱の区会活動を紹介いたします。①「運営委員会」活動 花水木鯪城会全体の行事として、28年度はバスツアー親睦会2回、社会見学会1回、12月の趣味の作品展。社会奉仕活動として、月曜から金曜日までデイサービス、社協での月2回のコーヒーサロン開催、千種児童館でのボランティアのお手伝い、それと

2ヶ所の公園清掃活動を地域会の持ち回りで毎月第一と第三日曜日に実施しております。広報活動としては、「花水木だより」を年4回発行し、地域会を通して情報を会員にお届けしております。②「地域会」活動 千種区を7中学校区に分け地域長さんを中心に自主的な計画で運営され地域に密着した活動・親睦が図られています。③「同好会」活動 12の同好会があり会員数10名～130名と幅がありますが、楽しく交流を深めております。

花水木鯪城会会員の皆様、会として幅広く多くの行事を計画しております。スケジュールと健康にご相談いただき、積極的な行事参加をお待ちしております、仲間と共に第二の青春を楽しみましょう。（27期・園芸）



## 遠くの親戚より近くの他人

—東区— 東鯪城会

会長 伊藤 正義

この度、定例総会に於いて東鯪城会会長に就任いたしました。微力ではありますが気持ちを引き締め責任ある大役を担ってまいります。

東鯪城会は29期生18名を迎え130名の会員で今年度をスタートいたしました。

また、今春鯪城学園は創立30周年の新たな時代への幕開けとなる記念すべき年を迎えましたが、東鯪城会も来年29年度には創立25周年を迎えますので、更に会員各位の親睦を密にして活動を展開させたいと考えます。

区会行事には年4回の見学会が計画されますが、今年は20%の参加を目指して楽しい企画

を実施します。更に「歩こう会」「牡丹の会」「うたごえサロン」といった同好会活動も区会有志のお力を借りて活発化させたいと考えます。

特別養護老人ホームのボランティア活動は今年20年を迎えます、長期に渡り維持継続された活動も今年度29期生11名が加わり盛り上げてくださることを願います。

区会活動は何事においても人が集まってこそ。近くに居住する会員相互が親しみを持って顔を合わせてこそ居心地の良い区会になると確信しています。（27期・生活A）



—北区— 北鯉城会

## 出合いを大切に、楽しい北鯉城会を

会長 熊 沢 豊

北鯉城会は28年度24名の新入会員を迎え、会員251名でスタートしました。一年のスタートは4月1日恒例の名城公園「観桜会」から始まり、今年も151名の方が満開の桜の下に笑顔で集いました。(あいにく雨がぱらつき今年は早めの解散となりました。)

区会の活動はその目的である「会員相互の自己啓発、互助、親睦並びに地域社会への貢献」を基本に、昨年度までの活動内容をフレッシュアップしながら、総務、広報、行事、社会奉仕の各委員会を中心に進めていきます。

- 広報活動としては年2回「北鯉城だより」の発行を行います。
- 行事は春夏秋のレクリエーション、趣味をい

かした作品展を年2回開催、会員相互のつながりを大切に、親睦会を実施します。

- 社会貢献活動はクリーンキャンペーンへの参加、名城公園の清掃、花壇の手入れ、夏季の水やり、伊勢志摩サミット関連行事として「名古屋城来訪者おもてなし清掃」活動に参加。北社会福祉協議会が主催の「北区民まつり」へのボランティア参加、プチサロンでのチラシの配布、マラソンフェスティバルのボランティア参加などを中心に実施します。

今会員数の伸び悩みや行事への参加率が課題となっています。地域での「人」との出合いを大切に、楽しく参加でき、それぞれが輝ける北鯉城会を目指していききたいと思います。

(27期・文化B)



—西区— 西こじょう会

## 澆刺と地域と歩む西こじょう会

会長 岩 尾 秀 樹

26名の新入会員を迎え、会員数220名で平成28年度が始まりました。

今年3月に25周年を迎え、30周年に向けて新たにスタートします。

本年度は

- (1) 地域の活動への参画を拡大
- (2) 卒業年度に拘わらない「仲間が集う場」としての同好会の活性化
- (3) 新入会員が行事等の活動に楽しく参加できるような組織作りを目指す

にトライします。その実現のために、昨年度1年間、会の運営を経験された役員・幹事の多くの方にもう1年留任していただくことになりました。但し、これらの取り組みには、全会員さらには地域の方のご意見をいただく事が大切です。

その相談・意見交換の場として、今年度も「花の木サロン」を毎月第2木曜日の10:00よ

り天神山福祉会館で開催しますので是非お気軽に立ち寄り下さい。

一方、東日本大震災から5年が経過し、この地域では南海トラフの巨大地震の発生が懸念されております。これら災害時における地域の絆や共助などの地域コミュニティに対する期待は高まってきており、地域コミュニティの一つである西こじょう会の役割は大きいと考えます。

(社会福祉協議会)(まちづくり推進室)さらには(地域の各種団体)と連携した取り組みも課題となります。

先人達が築かれてきた様々な「生きがい作り・居場所作り・地域貢献」の活動を継続するとともに、30周年に向けて新たな取り組みや運営の改善を行っていきたくと考えています。引き続き皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます

(26期・文化B)



# 活動を通して居心地の良い中村鯨城会を目指して

—中村区— 中村鯨城会

会長 橋田正紀

中村鯨城会は、20名の29期生を迎えて、175名でスタートしました。

この一年、活動を通して、ほどほどにやり甲斐があり、楽しみもある、心地よい中村鯨城会にしたい。

今年度の活動方針は、今までのアンケート結果から希望の多かったものを積極的に活動に反映させたいと思っています。

会員の皆様が、高齢化が進む中でも「体が動くうちは活動に参加してやろう」という気持ちになっていただけるよう、役員が中心となって取り組みます。

活動内容は以下のように考えています。

- ① いわゆる地域密着型のボランティア活動は従来から継続して実施しており、定期的に道路環境を清潔に保ち、また、多くの福祉施設へのお役立ちもあり、関係者から感謝していただいております。ただ、参加者が固定化する

傾向にあるので、より多くの人にポジティブな気持ちで参加していただけるよう取り組みたい。

- ② 会員同士の行楽、学習、趣味、交歓会といった活動は会員の楽しみであり、絆を強めるうえで大事なことから、今年度は特にバス旅行を成功させたいと思っています。また、同好会も代表者が直接会員にPRしていただける場を新たに設けます。そして、今や一つの目玉になりつつある特別企画講演会は郷土史家で人気の高い舟橋武志氏にこの地方にまつわる講演を依頼しています。ご期待下さい。

今年度の活動のモットーである「活動を通して居心地の良い区会」を目指します。

その実現のため、皆様のご理解とご協力、そして、ご指導をよろしくお願いいたします。

(27期・地域)



—中区— 中鯨城会

## 出会いと挨拶

会長 水野 勇

中鯨城会に入会して2年目で会長の席に座ることになりました。以前から聞いてはいたのですが全体をよく理解出来ない間に「ついに」というのが今の正直な心境です。

中区は日中こそ大都会ですが実際に住んでいる会員はほんの一握りの120名弱です。でも皆さんはそれぞれ楽しみ悲しみを乗り越えて長い人生を歩んで来た人ばかりです。

中鯨城会は毎年10月頃に趣味の作品展を催しています。昨秋会員の皆がどんなことをしているのかとちょっと覗いてみたらびっくり。「あれ！あの人がかんなきれいな絵を描いているのか？自分だったらこんなに丁寧には描けないのに、この顔を描いていた時は何を考えてい

たのだろうか？口の形かな？」など、入会して未だ顔名前さえ正確に憶えてないのに、その人の思っていることや考えていることが自分なりに想像出来るものでした。次に出会ったら「こんにちは、作品展で絵を観たのですけれど……」今年はどうな出会いになるのでしょうか？

中鯨城会メインの「つくもボランティア」など先輩から受け継いでいる行事も数多くあり、これからも会員の皆により個性豊かな時間を楽しんでもらいたく、私もそんな思いを絶やさないように頑張りますので皆さんも一緒になって協力応援して下さい。よろしくお願いします。

(28期・生活A)



## 親睦・健康・社会貢献

—昭和区— 昭和鯨城会

会長 黒尾 純 一

23名の29期生を迎え、211名の仲間と平成28年度がスタートしました。今年度の計画を立てるに当たっては、会の目的の3本柱である「親睦・健康・社会貢献」を念頭に置き、諸先輩の実績を参考にして作成しました。

4月28日には昭和鯨城会ボランティア委員会の計画により、第1回目の土鈴作りがありました。これは8月の「昭和区福祉まつり」、9月の「あそびの広場」、10月の「昭和区区民まつり」において、子供たちに絵付けをして楽しんでもらうための土鈴を作るものです。多くの会員に参加していただき、陶芸科・陶芸クラブOB会員の指導の下に、慣れない手つきながらも結構楽しんで、個性的な形の土鈴を予定数よ

り沢山作ることが出来ました。この土鈴作りは7月まで計4回実施し、160個以上を目標にしています。作業後はいつものパターンで茶話会。初対面の会員同士でも、同じ作業をしたという一体感で一気にお互いの距離が縮まります。

この様に、「期を超えて」、「楽しみながら」、「身体を動かして健康増進に役立ち」、「社会貢献にもつながる」活動を目指したいと思います。今年度も各委員会で各種行事を計画しています。この会の推進力は会員皆さんの「善意」ですので、無理のない範囲で各種行事に参加いただき楽しんでもらえれば嬉しい限りです。

(28期・国際)



## 「元気に明るく楽しく」みんなで創る瑞穂鯨城会

—瑞穂区— 瑞穂鯨城会

会長 田中 重英

瑞穂鯨城会は、平成2年5月9日に、「鯨城学園みずほ会」として27名で発足いたしました。

平成15年には区会を一旦解散し、鯨城会として今日では会員数約230名を有する大きな組織に成長して参りました。

その間、12を数える同好会、地域貢献ボランティア、地区鯨城会としては稀な宿泊親睦旅行と、多彩な活動を実施して参りました。

また、平成8年から開催しております「趣味の作品展」は、年々規模を拡大し、今年も10月12日(水)～16日(日)までの5日間、名古屋市博物館において開催の予定となっております。

これも、ひとえに先輩諸兄が大切に守り育ててこられました賜物と、感謝申し上げたいと思

います。

日本が戦争に加担することなく、医療の発展がますます進行すれば、「人生100年」が現実味をおびてきています。

この様な中、重要なことは健康寿命をいかに長く保つかにかかっています。

鯨城会活動が、会員の皆様と地域の皆様の生きがい・健康増進に少しでもお役にたてればと願っております。

今年1年間「元気に明るく楽しく」みんなで創る瑞穂鯨城会をモットーに、瑞穂鯨城会運営に努めて参りたいと思います。

なお、他地区鯨城会の皆様とは色々な場面でお会いするかと思いますが、よろしくお願いを申し上げます。

(28期・国際)



## 今年の熱田鯨城会

—熱田区— 熱田鯨城会

会長 阿知波 健 雄

熱田鯨城会は、今年で 27 周年を迎えました。新入会員を含めて、103 名の小さいながらも、元気の集団です。健康問題や引っ越しなど、色々な事で、退会される方もいますので、中々会員数が増えていかない現状もあります。

そこで今年度は、今まで以上に、学園の現役生の方々に、熱田鯨城会の事を知って頂き、卒業後の加入者を増やしていこうと考えています。具体的なポイントとして

1. 区会行事（今までは、鯨城会会員のみに参加）に、現役生の参加を積極的に勧める。  
【親睦会（納涼会、新年会）、施設見学会、中学校区担当行事、生涯学習センターまつり、井戸端の会】
2. 同好会へのお誘いをする

既存同好会（グランドゴルフ、ムービー＆ランチ、熱田・歌声会）

新設同好会（ハイキング同好会、ゴルフ同好会、新麻雀同好会）(H28. 4 月より)

鯨城会の会員（卒業生）と現役生の、一層の交流の場を広げて、お互いの、色々な意見や要望を吸い上げていく中で、卒業後のスムーズな鯨城会への入会に繋がっていかれたらと思います。

どの区会も、会員の高齢化は避けられない課題です。

日々の運動、栄養、休養にも心を配りながら、『生きがい』『目標』を持つことも大切でしょう。楽しい、熱田鯨城会での活動が、その一助になればと思います。 (27 期・生活 B)



## 設立25周年記念行事を祝い、新たなステップへ踏み出そう！

—中川区— 中川鯨城会

会長 高 野 正 義

中川鯨城会は本年度「設立 25 周年」の節目を迎えました。会員数も 270 名に達し、大所帯の組織となってきました。これからはこの様な環境変化に対応したフットワークの軽い組織化が求められてきます。

こうしたことから、平成 28 年度のなすべきことは、諸先輩が日々努力して築いたこの和やかな区会雰囲気を持続しつつ、会員の一人一人まで行き届く、柔軟かつきめ細かな組織づくりと考えています。

当会の目的は会則に「会員相互の連絡調整並びに親睦」と「鯨城学園で学び得た知識と経験を生かし、地域社会の福祉の増進に寄与すること」と規定されています。

本年度は上述の諸事情を勘案し、次の施策を推進していきます。

まず「3 ブロック制活動を第二ステップへ」です。昨年度は 3 ブロック制採用により区会誌配布および年会費徴収要領等の見直しを行いました。本年度は第二ステップとして、親睦と地域活動に係る施策を実施し、会員相互の更なる連携強化を図っていきます。

次に「全会員へのアンケート」を実施いたします。そしてその要望をお聞きし、隅々まで行きとどく当会の改善施策へつなげていきます。さらに区会設立 25 周年を機に、「さらに親しみのある区会誌への改善」を行っていきます。

こうした区会各種活動を通して、会員の皆さまと一体となって区会を盛り上げていきたい、ご協力ご支援を宜しくお願い申し上げます。

(27 期・文化 B)





## 楽しい港鯨城会を目指して

—港区— 港鯨城会

会長 武藤 弘

4月12日の港鯨城会総会で平成28年度会長に選任されました。昨年度に引き続きの留任です。みんなが元気で楽しい鯨城会活動を目指しましたが、今年度も楽しい活動を目指して頑張ります。

昨年度は在校生にも作品展の出展を依頼して入会者増への活動も行いました。その結果、今年度は19名の入会者が有りました。しかし、相変わらず最少人数鯨城会であります。それだけに各行事の参加率向上を目指して進めます。

ボランティア活動も5月3日、4日、5日の「とだがわこどもランド春祭り（スタンプラリー）」を皮切りに20数回を予定しています。特に特徴的なのは「サンタクロース派遣ボランティア」です。昨年度は保育園・幼稚園・こどもサロン等21ヶ所に出かけました。髭を付けサン

タクロースの衣裳を着て子供達にプレゼントを配り、質問コーナー等で一緒に遊びます。子供達が本当のサンタクロースと思ってくれるように、頑張って演技します。

会員数が少なく同好会は4つしか活動していません。何とかもう1つ、2つ造りたいと思っています。同好会活動が会員間の絆を強める1番の活動だと考えています。（27期・健康）



—南区— 南鯨城会(こなみ会)

## 和・輪・環

会長 遠藤 信子

4月14日（木）南鯨城会は定期総会を開催し、29期生13名の新入会員をお迎えして、189名で28年度をスタートしました。諸先輩の築いてきた伝統を受け継ぎ、今、求められている何かを探しながら更なる発展をめざしていく事が私の役目かと身の引き締まる思いです。

ボランティア委員会としては、公園愛護会の充実、国道1号線の舗道清掃、社会福祉協議会主催の障害者と区民の集い「さわやかウオーク」への参加協力など例年どおり進めていきたいと思ひます。参加者同士の会話が進み仲間としての意識を持てる様になればと思ひます。

行事委員会では「趣味の作品展」を10/21、22 南区役所講堂」で開催します。

鯨城生、介護施設、一般区民にも声をかけ多くの作品をより多くの人に見て楽しめる行事にします。また「社会見学」「親睦バス旅行」な

ど旬な内容を見つけ笑顔のあふれる行事にする様計画しています。

広報委員会では年2回の発行に色々な記事を載せるため広く会員からの寄稿を呼びかけて読み易い誌面作りを工夫していきます。

クラブ、同好会では一日体験会などを開き会員全体に感心を持ってもらい、相互のふれあいから活性化につなげていきたいと思ひます。地域ブロックごとの会員交流会を開催し、より身近な会員同士での親睦を深めていきたいと思ひます。

これらを実現するには役員、会員の皆様のご協力あつてのことと思ひます。

一人でも多くの人に参加していただける区会にして、活性化につなげていきたいと思ひます。

（27期・健康）



—守山区— 守山鯨城会

## 健康で明るく、楽しい生きがい作り

会長 加藤 守男

28年度会長を務めるにあたって責任の重さを痛感しておりますが諸先輩方が築いた歴史ある守山鯨城会を発展させ、会員同士の繋がりを大事にして地域活動、行事等をまずは会員の皆様に理解して頂き「今日いく、今日ようで、健康で明るく、楽しい生きがい作り」をスローガンに 地域活動を推進していきたいと考えています。

今年は29期生33名の新会員が入会し会員数は昨年より若干少なくなり262名になりました。新会員の皆様には沢山の同好会に入会して頂き、区民祭りや作品展への出品各種月例行事への参加などがあり、充実した毎日を見つける事が出来ると思います。

さて28年度の主たる活動では7地域主催の「月例会及び見学会等の行事の主催」行事委員による「春の日帰り旅行、5月に国宝彦根城と

龍潭寺巡り」「矢田ギャラリーでの趣味の作品展」ボランティア委員会主導による「町美活動、玉野川学園での農園及び花壇の維持管理を毎月実施、小幡駅前での花壇の維持管理を定期的実施」広報委員会による「年2回の守山鯨城会便りの発行、年4回のかわら版発行」を行っています。

又ハイキング、グランドゴルフ等9同好会で、皆さん楽しく交流活動されています。

この様な多くの地域活動によって行政（社会福祉協議会、区役所、土木事務所）区民の中で評価も次第に高まっています。会員の皆様が参加して良かった楽しかったと思える魅力ある守山鯨城会を作る事だと考えています。会員の皆さん、学園、鯨城会の一層のご支援、ご協力を宜しくお願いします。（27期・国際）



—緑区— 緑鯨城会

## 無理をせずに気楽に

会長 磯部 勝

このたび緑鯨城会会長を1年間務めることになりました磯部です。微力ですが一生懸命務めさせていただきます。

緑鯨城会は長い歴史の中、先輩諸氏のご苦勞とご努力により活動の幅も広がり、現在の「緑鯨城会」が形成されています。

今年、29期生34名の皆さんをお迎えし、367名の大所帯となり、16区の中でも最も多い会員数だと認識しています。

会員数の多さだけでなく、「趣味の作品展」を始め「区民まつり」「見学旅行」「数多くのボランティア活動」特に他区にはない「期別活動」

などがあります。特に今年度は「同好会活動」に重点を置きたいと考えています。去年は新たに「ウォーキング同好会」「ボウリング同好会」が発足し、今年度は「健康体操同好会」「銭太鼓同好会」も発足する予定です。

今年度は「無理をせずにできることを楽しむ」をモットーに、一人でも多くの会員が気楽に参加できる行事を進めていきたいと考えています。

会員の皆さんからアイデアを戴き「緑鯨城会」を魅力ある会となるように推し進め、それが社会貢献の一助になれば幸いです。

（27期・国際）



## 全員が元気で活躍できる鮭友会を目指して

—名東区— 名東鮭友会

会長 木下英一

名東鮭友会は平成 28 年度、38 名の新入会員と 1 名の再入会員を迎えて、324 名の組織でスタート致しました。今年度の活動スローガンは「全員が元気で活躍できる鮭友会を目指して」です。

我々鮭友会会員の平均年齢は恐らく 75 歳を、相当上回っていると推測致しますが、今最も大切なのは、健康寿命の引き上げだと思います。即ち、他の人のお世話にならず、自分自身が自立的に、元気な日常生活を送る時間を、如何に最大限引き伸ばす事が出来るかが最も大切です。この健康寿命を引き伸ばす為に、会員の方々全員に楽しく活動する機会・場所を提供させて戴

く事が、名東鮭友会に大切な役割だと思います。勿論、会員の皆様の関心事、興味、趣味は多種多様であり、機会・場所の提供も色々な分野に渡る必要が有るかと思いますが、特に今年特に重点を置きたいのは以下の 3 点です。

- 1) 名東総合美術展への参画の充実
- 2) ボランティア団体の充実と活性化
- 3) 学区幹事会を通して、会員の皆さんとの意見交換の促進

皆さん、健康で元気に活動し、大いに老後を楽しみましょう!! (27 期・環境)



—天白区— 天白こじょう会

## 会長に就任して

会長 宮下勝次

天白こじょう会は 4 月 19 日の総会において私の会長就任と平成 28 年度の活動計画が承認され、新入会員 29 名を加え総会員 283 名の大所帯でスタート致しました。

今年度も昨年度の〈楽しい天白こじょう会〉をスローガンに頑張りたいと思っております。その為の具体策として同好会の拡充を図り、趣味や行動を同じくする人達による同好会を増やし、多くの人達に参加して頂きたいと願っております。

従来は実施する行事への参加が役員に偏りがちで一般会員の参加が少なくどうしたら解消できるかが悩みの種となっています。

実施する行事に何か一工夫、チョットした工夫が図ればいろんな行事への参加が図れるのではないかと考えます。

「天白こじょう会」の良き伝統を引き継ぎ全会員が「天白こじょう会」に参加して良かったと思って頂ける様に頑張っていきたいと思っております。 (28 期・文化 A)

# 鯨城会会長としての二年間を振り返って

名古屋市高年大学鯨城会 27 年度会長 河 合 世輝代

会員の皆様、日頃は鯨城会活動にご協力をいただき有り難うございます。

会長としての二年間を振り返ってみますと色々な出来事がありました。

26 年度には NPO 法人化の問題が引き継ぎ議案でありましたが、代議委員会にて一任され審議した結果、反対多数により白紙に戻す事になりました。

一昨年には ESD 世界ユネスコ会議のイベント出展や、日本で初めて開催された子供虐待防止世界会議に鯨城会も会場の運営のサポートボランティアとして担当させていただきました。当日は皇族の秋篠宮妃紀子様、佳子様にもお会いする事が出来ました。この様に 2 度も世界会議が名古屋で開催され、私達鯨城会も積極的に参加することができました。

また同じくして、河村市長と「高齢者の力で名古屋の町を元気に」のテーマで対談し広報なごやに掲載されたり、東海ラジオのパーソナリティの森本曜子さんと「あなたの話はちゃんと相手に伝わっていますか」「人は、楽しい事を話す時は、みんな笑顔になれる」などのお話で、東海ラジオのガモン倶楽部に出演させていただき、高年大学鯨城学園の PR もさせていただきました。

今回、鯨城ニュース 29 号にて掲載させていただきました鯨城学園創立 30 周年を記念して、鶴舞公園クリーンキャンペーンは見直しが必要との意見が多くありましたが、今期はその記念として公園の中に 2 本の大きな「ヤブツバキ」の植樹をしました。今後はこの「ヤブツバキ」を見守る会を発足し今後も温かく見守っていく事しております。

さて、3 月 29 日 {火曜日} には諸先輩が残していただいた貴重な功績に感謝して、「30 周年記念同窓会」を鯨城会会員 450 名が新旧一堂に会し大パーティを開催しました。来賓には河村名古屋市長、名古屋市社会福祉協議会会長、名古屋市高齢福祉課をお迎えし、友情応援に県立松蔭高校和太鼓部 30 名が演奏する大迫力に酔い痴れ、盛況のうちに新たな 10 年を目指して参加者の皆さんが元気で再会できることを誓い合いました。

名古屋市や愛知県の行政に、高年大学鯨城会の卒業生が 16 区会で活躍している事を知っていただけけるキッカケ作りに努力は惜しまなかったと思いますし、これを次世代に繋げていきたいと思います。

この二年間、温かいご支援をいただき心より感謝申し上げますと共に、引き続き顧問として側面からサポートしてまいりたいと思います。ありがとうございました。

## 学生協議会ニュース

# 鯨城生!! 明るく、楽しく、元気よく!!

30期学生会会長 飯田 恭久

鯨城会の皆様、こんにちは!!

日頃は学生会に対し多大なるご支援・ご協力、また多岐にわたりご助言・ご意見を賜り、厚く御礼申し上げます。

この3月には開学30周年の盛大なセレモニーが名古屋市公会堂にて開催されました。

しかし、厳しい現実からお伝えしなければなりません。

平成26年、29期生の760名（条件付き継続の判定を受けての拡大）をピークに平成27年、30期生の620名、平成28年、31期生の554名（4月5日現在）、と入学者の減少に歯止めがかからず、来年以降がとても心配な状況です。

そのような状況の中、31年目という節目のスタートの本年、学生会は下記の運営方針を掲げました。

学生が属するそれぞれのクラス・クラブの活動がいつも

## 「明るく、楽しく、元気よく」

をモットーに運営され、学生がいつも生き生きしている組織をめざします。

シンプルなこのスローガンを鯨城学園生の基本精神とし、学生協議会委員、クラス代表、クラブ代表が一致団結・相互信頼の基、学生会事業を遂行し、全学生から「鯨城学園に入学してよかった」と感じていただくことを喜びにしたいとの強い決意でございます。

結果として、学園からの退学者数の減少 ②友人・知人に対する口コミ効果の増加となり、鯨城学園のファン拡大に繋がると強く確信しています。

鯨城会の皆様!!

我々学生会は鯨城学園の繁栄にお役にたてるよう、皆様からのご意見ご提案をいただきながら全力で進んでまいります。

何卒ご指導の程宜しくお願い申し上げます。

有難うございました。



# 社会奉仕活動・この一年を振り返って

27年度社会奉仕活動委員長 飯野 弘

鯉城学園創立30周年の年度に社会奉仕活動委員長に任命され、社会奉仕活動委員7名で27年度の年間計画を協議しました。「鶴舞公園クリーンキャンペーン」については、やる事の是非の議論もありますが、学園が平成26～29年まで「堀川清掃大作戦」と共に学園行事として名古屋市に提出済という事が判り、その事を鯉城会側で情報の共有がされていなかった事が残念でした。二つの行事は今後も29年まで継続して行ってゆくことになります。

- ・鶴舞公園クリーンキャンペーンは、鯉城学園30周年・記念植樹も同日に新企画として計画し、昭和土木事務所・鶴舞公園管理者と交渉を重ね了解を得て、平成27年10月3日に公園清掃と記念植樹が会員交流の機会として無事終了致しました。
- ・名古屋市主催の「こころの絆創膏」キャンペーンは、平成28年3月1日に栄駅前数ヶ所で鯉城会員41名と河村名古屋市長・鈴木先生も参加され夕方5時00分から一時間位で配布を致しました。当日は北風が寒い一日でしたが、参加された皆様の御協力に感謝します。
- ・27年度ボランティア活動実績状況を各区会から提出して頂き集約しましたが、全区会が出揃うのは思ったより時間が掛かり学園への提出が遅れてしまいました。
- ・鯉城会・学生会・考える会の賛同行事では安全第一を考えて計画し実行しますが、不測の事態も考慮して保険加入を勧めて行きたいと思っています。しかし、各区会の考え方も様々でなかなか統一するのは難しい状況でした。

この一年、社会奉仕委員だけでなく役員・幹事・区会長・学園・会員の皆様にご協力を頂き、時に喧々諤々の議論もし、親しく楽しい時間が過ごせました事、厚く御礼申し上げます。



鶴舞公園クリーンキャンペーン



記念植樹 ヤブツバキ

## 第6回 OB 文化祭

# 第6回 OB 文化祭を終えて

27年度行事委員長 木下英一

第6回 OB 文化祭は本年2月20日（土）に開催致しましたが、当日の朝は雨模様で心配されましたが、開始時間の午前11時頃には幸い回復致し多くの方にご来場戴きました。

今年も出場されたのは昨年と同じ、12クラブ・同好会で、各クラブ15分間の出演時間を活用され、文化祭を大いに盛り上げて戴きました。特に12番目にご出場戴きました民謡クラブさんはアンコールに応じて、「名古屋音頭」を舞台上だけでなく、観客席横の通路も含めて踊られ、更には観客の方もその踊りの輪に加わり、実に鯉城ホール一杯に踊りの輪が広がりまして大変に感動的でした。多くの観客の方々も同じように感じられた事と思います。

ところでこの OB 文化祭に今回の第6回から大きく変更致しましたのは、文化祭開催に係わる全ての費用は出場クラブが均等に負担し、鯉城会側は金銭的な負担は一切しない。しかし、文化祭の企画・運営・取りまとめ役は鯉城会が主体的に取り組むという方式に変更致しました。これは文化祭へは鯉城学園の卒業生であれば誰でも出場出来る事を狙ったものです。

今後も色々な問題・課題が起きるかと思いますが、関係者のご協力とご理解を得て、出場者観客の全員が楽しめるイベントとして、OB 文化祭が更に発展される事を心より願って居ります。



# 30周年記念同窓会を終えて

27年度行事委員長 木下英一

本年3月29日（火）午後4時30分から、キャッスルプラザホテル4階「鳳凰の間」にて、鯉城会主催の30周年記念同窓会が開催されました。しかし、振り返ってみますと、この開催に漕ぎ着けるまでには多くの方々のご協力とご尽力が有りました。

昨年27年度の行事委員長に就任すると同時に、河合会長より「先輩方がその為に積立ててくれた準備金を使って今年は30周年記念事業を行う。その担当部門は行事委員会とする」とのお言葉を戴きました。それに従い先ず最初に記念事業実行準備委員会を組織し、事業の内容を企画・立案する所から始まりました。

今年1月25日の代議員会で各区からの参加希望者数を集計したところ300人程度（のみ）で当初の目標の500人には程遠く、急遽OB文化祭に出演されるクラブ等にお伺いし出席をお願いする等して、最終的には当日の参加者は名古屋市、社協の方々を含めて約450名の方にご参加戴きました。しかし今となり振り返りますと、河合会長の「類まれなるリーダーシップ」と「強烈なる意思」が有ったからこそ無事開催まで辿り着けたと感じて居ります。

同窓会では河村市長のスピーチから始まり、同窓会の中で多くの方々が旧交を温められ、又友情を確認し合って居られる姿があちこちで見られました。良いイベントだったと思っています。プログラムの中でも最も感動的だったのは松蔭高校和太鼓部の演奏で、私は初めて和太鼓の生演奏を聞きましたがその圧倒的な迫力に感動させられました。

最後にこのイベントの開催にご協力を戴きました名古屋市高齢福祉課、名古屋市社会福祉協議会、キャッスルプラザホテルの皆様方、更には各区会の会長の皆様方、鯉城会の役員・幹事の皆様方、全ての方々に、同窓会が無事終了出来ました事を感謝申し上げましてペンを置きます。





## 29 期卒業生 鯨城会加入状況一覧表(クラス別・区会別)

区会活動委員会 平成 28 年 5 月 28 日現在

	区会	千種	東	北	西	中村	中	昭和	瑞穂	熱田	中川	港	南	守山	緑	名東	天白	合計	入会率 (%)
	学生数	62	21	46	38	37	25	46	35	17	61	27	30	48	76	55	43	667	
生活 A	45	2	2	0	1	0	1	0	0	3	2	2	0	2	5	0	1	21	46.7
生活 B	42	2	2	2	5	1	0	3	2	1	4	0	0	2	3	1	0	28	66.7
文化 A	37	3	1	0	3	4	1	1	0	0	2	0	0	4	2	3	2	26	70.3
文化 B	42	2	2	2	0	2	2	0	2	1	3	1	0	2	3	3	4	29	69.0
園芸	43	0	0	1	0	0	0	2	0	1	4	1	0	3	1	2	2	17	39.5
陶芸	36	4	1	0	1	0	0	0	3	0	2	1	1	2	5	1	1	22	69.1
地域 A	43	3	4	3	1	0	0	1	0	0	3	3	1	2	3	2	3	29	67.4
地域 B	48	4	0	2	2	2	1	2	1	1	0	2	0	4	2	3	2	28	58.3
健康 A	43	6	1	3	1	0	0	1	2	0	1	3	2	0	2	8	3	33	76.7
健康 B	46	4	1	3	1	1	2	2	2	2	2	0	3	2	2	1	2	30	65.2
美術	44	2	0	0	0	0	1	0	2	0	0	1	0	0	2	4	0	12	27.3
環境	42	1	1	3	3	1	0	1	4	1	1	0	1	2	1	1	1	22	52.4
国際 A	43	2	1	1	2	4	2	1	2	0	1	1	2	3	1	0	4	27	62.8
国際 B	43	5	1	3	2	0	2	5	1	1	0	1	0	0	0	3	0	24	55.8
福祉 A	34	1	0	0	1	3	0	3	0	2	4	3	1	3	2	1	2	26	76.5
福祉 B	36	1	0	1	2	2	1	1	0	0	7	0	2	2	2	5	2	28	77.8
合計	667	42	17	24	25	20	13	23	21	13	36	19	13	33	36	38	29	402	60.3
入会率(%)		67.7	81.0	52.2	65.8	54.1	52.0	50.0	60.0	76.5	59.0	70.4	43.3	68.8	47.4	69.1	67.4	60.3	

今年も 29 期生、667 名の方々をご卒業されました。

鯨城会への入会状況を一覧表にしましたところ、16 区会への入会者は 402 名と 60.3%の入会率でした。その中で 8 区会は平均を下回り、50%を切る区会もありました。

各区会ごとに思考をこらし、卒業後の生きがい作りのため鯨城会の存在をアピールしてきましたが、この入会率を見ますと現実には厳しいものとなっています。

年々鯨城学園への入学率も低下し、学園の存在さえ危ぶまれていく現状です。

学園の魅力、卒業後の鯨城会の魅力、私たちがもっと知恵を出し合い、現実に向けて学園の存在と鯨城会の発展のために、真剣に取り組んでいかなければならないと思います。

## 平成 28 年度各区会展示会予定について

区会が主催又は参加している平成 28 年度の展示会は下記のとおりです。

詳細については、各区会が発行する会誌、チラシ、ホームページなどでご確認下さい。

区	区会名	作品展日程	会場	展示会名
名東区	名東鯉城会	平成28年 5月20日(金)～22日(日)	名東区役所講堂	名東区文化協会 「総合美術展」
北区	北鯉城会	平成28年 9月 7日(水)～11日(日)	名古屋市市民ギャラリー矢田	北鯉城会 第 22 回趣味の作品展
熱田区	熱田鯉城会	平成28年 9月10日(土)～11日(日)	熱田生涯学習センター	第12回熱田生涯学習まつり 「趣味の作品展」
天白区	天白こじょう会	平成28年10月 1日(土)～ 2日(日)	天白生涯学習センター 2階	趣味の作品展
瑞穂区	瑞穂鯉城会	平成28年10月12日(水)～16日(日)	名古屋市博物館	第 21 回趣味の作品展
西区	西こじょう会	平成28年10月14日(金)～18日(火)	西生涯学習センター	第 13 回総合作品展
守山区	守山鯉城会	平成28年10月19日(水)～23日(日)	名古屋市市民ギャラリー矢田	守山鯉城会 第 13 回趣味の作品展
東区	東鯉城会	平成28年10月21日(金)～23日(日)	名古屋市市政資料館	第 12 回ふれあい作品展
南区	南鯉城会 (こなみ会)	平成28年10月21日(金)～22日(土)	南区役所講堂	第 16 回趣味の作品展
緑区	緑鯉城会	平成28年10月22日(土)～23日(日)	緑区役所 2 階講堂	第 21 回趣味の作品展
昭和区	昭和鯉城会	平成28年10月25日(火)～26日(水)	昭和区役所 6 階	趣味の作品展
中区	中鯉城会	平成28年10月27日(木)～29日(土)	名古屋市市政資料館	趣味の作品展
中村区	中村鯉城会	平成28年11月10日(木)～13日(日) 予定	地下鉄東山線本陣駅構内 本陣ギャラリー	中村鯉城会作品展
中川区	中川鯉城会	平成28年11月14日(月)～18日(金) 予定	中川区役所講堂	中川鯉城会作品展
港区	港鯉城会	平成28年12月 2日(金)～ 4日(日)	名古屋港ポートビル 2 階展示回廊	港鯉城会 第 13 回趣味の作品展
千種区	花水木鯉城会	平成28年12月13日(火)～18日(日)	愛知県芸術文化センター B2F アートスペース X	第 13 回趣味の作品展
北区	北鯉城会	平成29年 2月上旬	黒川ギャラリー	

## 熊本地震募金活動に参加

この度の熊本地震に際し、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。

一日も早い回復を心からお祈り申し上げます。

鯨城会では役員有志が5月14日（土）11時～13時、栄周辺において名古屋市社会福祉協議会、各区社会福祉協議会、名古屋市ボランティア連絡協議会の皆様と共に、被災者支援街頭募金活動に参加しました。延参加人員140名で267,904円の募金が集まり、熊本県共同募金会の「28年熊本地震義援金」に寄付をしました。



鯨城会員の募金活動風景

### 編集後記

手さぐりでやっと発行にたどり着きました。前委員長には手取り足取り本当に助けて頂きました。広報委員一同それぞれに役割分担しながら、ここまで参りました。遅い出発でどうなることかと気をもみました。

入稿状態が気になり、写真が気になり、余白が気になり発行部数の調整が気になり、何とか頑張ったつもりです。

さて、今号の内容は、例年とあまり変わりはありませんが、去る3月29日の30周年記念の大同窓会や、熊本地震への募金活動の様子を掲載しました。

ご寄稿下さった皆様には、お忙しい中、本当にありがとうございました。又、折に触れ励まし、さまざまにサポートして頂きました役員諸氏に感謝致します。

広報委員 小田由美子、加藤専次、林 治子、乾 登代子、大矢俊夫

皆様からの「嬉しいお知らせ」をお待ちしています。

## 平成 28 年度鯉城会 役員・幹事一同



## 28 年度鯉城会行事

- 9月20日（火） 第15回グラウンドゴルフ交歓会
- 10月 8日（土） 鶴舞公園クリーンキャンペーン
- 11月 5日（土） 堀川清掃大作戦
- 12月 1日（木） 第34回公開講演会
- 3月 9日（木） 第7回OB文化祭
- 3月12日（日） 名古屋ウイメンズマラソンボランティア

### 表紙説明

#### <天白川（天白区）>

写真は天白川と植田川の交流地点です。

天白川「てんぱくがわ」は 日進市米野木町の三ヶ峯付近に発し、名古屋市天白区など、同市東南部を流下して名古屋港に流出する流域面積 119 平方キロメートルの河川で、下流 21.5 キロメートルの区間が二級河川に指定されています。天白川は低湿地帯のため蘆荻が生い茂り、堤防も貧弱で洪水のたびごとに流路を替えて来ました。

撮影・文 宮前 裕道（28期・文化B）